

科 目	人間学Ⅲ	開講時期 履修方法	2年前期 必修、人間の基礎		
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	演習 0.5単位		
授業概要	<p>「人間学」は、御命日勤行と座談で構成され、「本学の願い」に触れることを通して人間を学ぶ。御命日勤行の主な内容は、勤行・仏教讃歌・感話・講話。感話は学生・教職員が行い、講話は教科書をもとに担当教員が行う。いずれもテーマは「私の今まで輝ける」（本学のテーマ）。座談は、御命日勤行での講話・感話を聞いて、自分自身が感じたこと、考えたことを少人数のクラスで語り合い、聞き合う。本授業は、基礎科目的学習成果（6）に対応する。</p>				
到達目標	<p>「本学の願い」に触れ、人間としてどう生きるのか尋ねることができるようになる。 講話や感話から他者の意見を聞き、自分自身の考えを表現できるようになる。 本授業によって、基礎科目的学習成果（6）を得ることができる。</p>				
学習成果の評価基準	<p>「人間学」を通して感じたこと、考えたことを「人間学ノート」に記述する。 「人間学」への取り組み姿勢（聞く、書く、語る）を受講態度の評価とする。</p>				
	授 業 計 画（授 業 内 容）		授業時間外学習		
			予習・復習		
1.	「本学の願い」に学ぶ1 御命日勤行①（4月19日3限目）	予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）			
2.	「本学の願い」に学ぶ1 座談①（4月19日4限目）	予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）			
3.	「本学の願い」に学ぶ2 御命日勤行②（5月24日3限目）	予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）			
4.	「本学の願い」に学ぶ2 座談②（5月24日4限目）	予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）			
5.	「本学の願い」に学ぶ3 御命日勤行③（6月21日3限目）	予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）			
6.	「本学の願い」に学ぶ3 座談③（6月21日4限目）	予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）			
7.	「本学の願い」に学ぶ4 御命日勤行④（7月19日3限目）	予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）			
8.	「本学の願い」に学ぶ4 座談④（7月19日4限目）	予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）			
9.					
10.					
11.					
12.					
13.					
14.					
15.					
教科書	『积累 生涯と教え』（東本願寺出版）・「人間学ノート」				
参考書					
学習成果の評価方法	受講態度（20%）・「人間学ノート」提出（80%） 提出された「人間学ノート」にコメントし、フィードバックする。				
特記すべき事項					
質問・相談等の受付					

科 目	人間学IV	開講時期 履修方法	2年後期 必修、人間の基礎
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	演習 0.5単位
授業概要	<p>「人間学」は、御命日勤行と座談で構成され、「本学の願い」に触れることを通して人間を学ぶ。御命日勤行の主な内容は、勤行・仏教讃歌・感話・講話。感話は学生・教職員が行い、講話は教科書をもとに担当教員が行う。いずれもテーマは「私のままで輝ける」（本学のテーマ）。座談は、御命日勤行での講話・感話を聞いて、自分自身が感じたこと、考えたことを少人数のクラスで語り合い、聞き合う。本授業は、基礎科目の学習成果（6）に対応する。</p>		
到達目標	<p>「本学の願い」に触れ、人間としてどう生きるのか尋ねることができるようになる。 講話や感話から他者の意見を聞き、自分自身の考えを表現できるようになる。 本授業によって、基礎科目の学習成果（6）を得ることができる。</p>		
学習成果の評価基準	<p>「人間学」を通して感じたこと、考えたことを「人間学ノート」に記述する。 「人間学」への取り組み姿勢（聞く、書く、語る）を受講態度の評価とする。</p>		
	授業計画（授業内容）		授業時間外学習
			予習・復習
1.	<p>「本学の願い」に学ぶ5 御命日勤行⑤（10月18日3限目）</p>		予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）
2.	<p>「本学の願い」に学ぶ5 座談⑤（10月18日4限目）</p>		予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）
3.	<p>「本学の願い」に学ぶ6 御命日勤行⑥（11月15日3限目）</p>		予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）
4.	<p>「本学の願い」に学ぶ6 座談⑥（11月15日4限目）</p>		予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）
5.	<p>「本学の願い」に学ぶ7 御命日勤行⑦（12月6日3限目）</p>		予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）
6.	<p>「本学の願い」に学ぶ7 座談⑦（12月6日4限目）</p>		予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）
7.	<p>「本学の願い」に学ぶ8 御命日勤行⑧（1月17日3限目）</p>		予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）
8.	<p>「本学の願い」に学ぶ8 座談⑧（1月17日4限目）</p>		予習：教科書を読む（30分） 復習：御命日勤行を振り返る（30分）
9.			
10.			
11.			
12.			
13.			
14.			
15.			
教科書	『親鸞 生涯と教え』（東本願寺出版）・「人間学ノート」		
参考書			
学習成果の評価方法	受講態度（20%）・「人間学ノート」提出（80%） 提出された「人間学ノート」にコメントし、フィードバックする。		
特記すべき事項			
質問・相談等の受付			

科 目	自己との出会いⅡ	開講時期 履修方法	2年後期 必修、人間の基礎		
担当者	中島 航	授業形態 単位数	演習 1単位		
授業概要	学科ごとに少人数クラスで、感話と座談を中心とした授業を行う。感話と座談、そして、感想文を書くことを通して社会について学ぶ。 本授業は、基礎科目の学習成果（7）に対応する。				
到達目標	社会の出来事についての対話を通して、社会とは何かを考え、表現することができるようになる。 本授業によって、基礎科目の学習成果（7）を得ることができる。				
学習成果の評価基準	授業内課題、感想文提出への取り組みを「受講態度」「授業内課題」の評価とする。				
	授業計画（授業内容）		授業時間外学習 予習・復習		
1.	「自己との出会いⅡ」とは何を学ぶ時間がを確かめる—全体講義—	予習：「授業要覧」と教科書を読む（30分） 復習：疑問点の確認（30分）			
2.	自己紹介をする①	予習：教科書を読む（30分） 復習：疑問点の確認（30分）			
3.	自己紹介をする②	予習：教科書を読む（30分） 復習：疑問点の確認（30分）			
4.	他己紹介をする①	予習：教科書を読む（30分） 復習：疑問点の確認（30分）			
5.	他己紹介をする②	予習：教科書を読む（30分） 復習：疑問点の確認（30分）			
6.	感話をする	予習：感話を考える（30分） 復習：疑問点の確認（30分）			
7.	本学の願い「共に歴史と世界を生きる」について考える	予習：教科書を読む、発表準備（30分） 復習：疑問点の確認（30分）			
8.	「生きる方向」について考える	予習：教科書を読む、発表準備（30分） 復習：疑問点の確認（30分）			
9.	「周りの発見」について考える	予習：教科書を読む、発表準備（30分） 復習：疑問点の確認（30分）			
10.	「愛情」について考える	予習：教科書を読む、発表準備（30分） 復習：疑問点の確認（30分）			
11.	「友達」について考える	予習：教科書を読む、発表準備（30分） 復習：疑問点の確認（30分）			
12.	「家族」について考える	予習：教科書を読む、発表準備（30分） 復習：疑問点の確認（30分）			
13.	「社会との関わり」について考える	予習：教科書を読む、発表準備（30分） 復習：疑問点の確認（30分）			
14.	「本当の自由」について考える	予習：教科書を読む、発表準備（30分） 復習：疑問点の確認（30分）			
15.	「本当の平等」について考える	予習：教科書を読む、発表準備（30分） 復習：疑問点の確認（30分）			
教科書	『親鸞 生涯と教え』				
参考書					
学習成果の評価方法	受講態度（40%） 授業内課題（30%） 定期試験（30%）				
特記すべき事項	各授業において、予習30分、復習30分を行う。				
質問・相談等の受付					

科 目	佛教の歴史と文化	開講時期 履修方法	2年後期 選択、人間の基礎	
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	演習 1単位	
授業概要	8月25日（金）～9月1日（金）の日程で、仏教誕生の地インドを訪ねる。ブッダ釈尊の足跡（成道の地ブッダガヤ・初転法輪の地サールナート・入滅の地クシナガラなど）を通して、仏教の歴史と文化を学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(7)に対応する。			
到達目標	インド研修に参加し、釈尊の生涯と教えを理解できるようになる。 本授業によって、基礎科目の学習成果(7)を得ることができる。			
学習成果の評価基準	インド研修への積極的な参加を「受講態度」の評価、研修後の感想レポート提出を「レポート」の評価とする。			
	授 業 計 画（授 業 内 容）		授業時間外学習 予習・復習	
1.	事前学習		予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）	
2.	ブッダガヤ研修① 大塔、金剛宝座参拝		予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）	
3.	ブッダガヤ研修② スジャータの村訪問、前正覚山の留影窟参拝		予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）	
4.	ラージギル研修① 靈鷲山参拝		予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）	
5.	ラージギル研修② 南門、竹林精舎など見学		予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）	
6.	ヴァイシャリ研修① ヴァイシャリ参拝（1）		予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）	
7.	ヴァイシャリ研修② ヴァイシャリ参拝（2）		予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）	
8.	クシナガラ研修① 涅槃堂参拝		予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）	
9.	クシナガラ研修② ラーマバール参拝		予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）	
10.	ヴァラナシー研修① ガンジス川沐浴見学		予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）	
11.	ヴァラナシー研修② マハラジャ宮殿など見学		予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）	
12.	サールナート研修① ダメーク・ストゥーパ参拝		予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）	
13.	サールナート研修② 考古学博物館など見学		予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）	
14.	事後学習		予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）	
15.	レポート作成		予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）	
教科書	『釈尊 生涯と教え』			
参考書				
学習成果の評価方法	受講態度（70%）レポート（30%）			
特記すべき事項				
質問・相談等の受付				

科 目	親鸞入門Ⅱ	開講時期 履修方法	2年後期 選択、生活の基礎		
担当者	青木 玲	授業形態 単位数	演習 1単位		
授業概要	11月27日（月）～29日（水）の2泊3日の日程で、京都東本願寺の報恩講に奉仕団として参拝する。東本願寺の同朋会館に宿泊し、法要参拝・講義・座談などを行うことによって、親鸞の生涯と教えを学ぶ。 本授業は基礎科目的学習成果(7)に対応する。				
到達目標	報恩講奉仕団に参加し、親鸞の生涯と教えが理解できるようになる。 本授業によって、基礎科目的学習成果(7)を得ることができる。				
学習成果の評価基準	報恩講奉仕団への積極的な参加を「受講態度」の評価、奉仕団参加後の感想レポート提出を「レポート」の評価とする。				
	授業計画（授業内容）		授業時間外学習 予習・復習		
1.	授業概要	予習：「授業要覧」を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）			
2.	11/27（月） オリエンテーション	予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）			
3.	講義	予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）			
4.	座談	予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）			
5.	11/28（火） 晨朝勤行参拝	予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）			
6.	法要参拝①	予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）			
7.	法要参拝②	予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）			
8.	清掃奉仕	予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）			
9.	夕暮勤行参拝	予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）			
10.	講義	予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）			
11.	座談	予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）			
12.	11/29（水） 晨朝勤行参拝	予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）			
13.	諸般拝観	予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）			
14.	座談	予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）			
15.	レポート作成	予習：教科書を読む（30分） 復習：授業を振り返り、疑問点を確認する（30分）			
教科書	『親鸞 生涯と教え』				
参考書					
学習成果の評価方法	受講態度（70%）レポート（30%）				
特記すべき事項					
質問・相談等の受付					

科 目	キャリアデザインSDGs	開講時期 履修方法	2年前期 選択、社会の基礎		
担当者	武井弥弘	授業形態 単位数	演習 1単位		
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筑後市で作られる規格外果物の有効活用を考える</li> <li>・筑後織工場から出るハギレを活用した有効活用を学び、持続可能な消費・生産パターンに取り組む（目標 12 持続可能な消費と生産のパターンを確保する）</li> <li>・香蘭女子短大（ファンション総合学科）と共同でクラフトマルシェを開催（6/10） 5人程度のグループで活動し、ハギレを活用した有効活用のプレゼンテーションを行う。</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地（宮田織物、筑後七国）へ出向き、現場での体験、経験により主体的に魅力を発見する力を身につける。</li> <li>・織物工場から出るハギレを活用し、地域の新たな魅力や課題解決方法を考える。</li> <li>・活用術をグループごとにまとめ、他者に対してプレゼンテーションする力を身につける。 また、本授業は社会における課題を、演習・体験を通して考察することができる。（思考力）</li> </ul>				
学習成果の評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学外体験や経験に主体的に取り組むことができるかを評価します。</li> <li>・ハギレを使った活用術のプレゼンテーションに、様々なツールを用いて他者にどう表現し伝えることができるかを評価します。</li> </ul>				
	授業計画（授業内容）		授業時間外学習 予習・復習		
1.	規格外果物を筑後オリジナルスイーツ土産にできないか① (4/26)	予習：筑後市特産物について調べる（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
2.	規格外果物を筑後オリジナルスイーツ土産にできないか② (4/26)	予習：規格外果物を調べる（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
3.	訪日外国人（台湾人）が喜ぶスイーツ土産づくり① (5/10)	予習：台湾スイーツを調べる（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
4.	訪日外国人（台湾人）が喜ぶスイーツ土産づくり② (5/10)	予習：台湾スイーツを調べる（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
5.	宮田織物のことを知る (5/17)	予習：宮田織物を知る（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
6.	ハギレを使った図書バック作り（クラフトマルシェ）企画① (5/31)	予習：図書バックについて調べる（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
7.	ハギレを使った図書バック作り（クラフトマルシェ）企画② (5/31)	予習：図書バックについて調査（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
8.	クラフトマルシェ開催（香蘭女子短大 共同開催）① (6/10)	予習：クラフトマルシェの準備（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
9.	クラフトマルシェ開催（香蘭女子短大 共同開催）② (6/10)	予習：クラフトマルシェの準備（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
10.	クラフトマルシェ開催（香蘭女子短大 共同開催）③ (6/10)	予習：クラフトマルシェの準備（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
11.	クラフトマルシェ開催（香蘭女子短大 共同開催）④ (6/10)	予習：クラフトマルシェの準備（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
12.	ハギレ活用術プレゼン資料作成① (6/28) ハギレの有効活用についてプレゼン資料を作成し発表する	予習：プレゼン方法を調べる（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
13.	ハギレ活用術プレゼン資料作成② (6/28) ハギレの有効活用についてプレゼン資料を作成し発表する	予習：プレゼン方法を調べる（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
14.	ハギレを活用したお土産作り（グループ発表）① (7/12) 筑後市のお土産物として、筑後織を活用した商品開発のアイデアを考え発表する	予習：筑後市の魅力を調べる（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
15.	ハギレを活用したお土産作り（グループ発表）② (7/12) 筑後市のお土産物として、筑後織を活用した商品開発のアイデアを考え発表する	予習：筑後市の魅力を調べる（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
教科書					
参考書					
学習成果の評価方法	授業への取り組み姿勢（40%）、プレゼンテーション（60%）				
特記すべき事項	宮田織物株式会社に出向き、現地での体験、経験を行う。 香蘭女子短大、八女高校と共同した取り組みも含まれる。				
質問・相談等の受付	各回の担当者に授業終了後、相談可能。				

科 目	グローカル・キャリア論	開講時期 履修方法	2年後期 選択、社会の基礎		
担当者	武井弥弘	授業形態 単位数	演習 1単位		
授業概要	地方都市筑後を拠点とした文化や芸術（協力：宮田織物）を知り、学び、国内および世界に発信する。インバウンド効果で恋の木神社（筑後市）への台湾人観光客が増加しており、これを対象とした宮田織の歴史と魅力を伝える紹介動画を作成する。併せて、台湾人観光客に対しての筑後市のお土産についても調査、販売を行い、需要を調べる。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筑後織物を知り、魅力や価値を再発見し、デザインする力を身につける</li> <li>・日本や海外における伝統産業の嗜好や需要を調査する</li> <li>・筑後織の魅力を海外に伝えるプレゼンテーション力を身につける</li> </ul> <p>なお、本授業は社会における課題を、演習・体験を通して考察することができる。（思考力）</p>				
学習成果の評価基準	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筑後織の魅力を表現することに主体的に取り組むことができるかを評価します。</li> <li>・国内外の需要を調査し、筑後織の魅力を他者（企業）に伝えることができる（プレゼンテーション）かを評価します。</li> </ul>				
	授 業 計 画（授 業 内 容）		授業時間外学習 予習・復習		
1.	筑後織とは（歴史、文化を知る）①（9/27） 筑後織物の歴史と需要、魅力を知る	予習：筑後織を事前調査する（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
2.	筑後織とは（歴史、文化を知る）②（9/27） 筑後織物の歴史と需要、魅力を知る	予習：筑後織を事前調査する（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
3.	来日台湾人対象プレゼン動画づくり①（10/4） 宮田織の歴史と魅力動画づくり	予習：動画やPOP作成方法を知る（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
4.	来日台湾人対象プレゼン動画づくり②（10/4） 宮田織の歴史と魅力動画づくり	予習：動画やPOP作成方法を知る（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
5.	来日台湾人対象プレゼン動画づくり③（10/11） 宮田織の歴史と魅力動画づくり	予習：動画やPOP作成方法を知る（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
6.	来日台湾人対象プレゼン動画づくり④（10/25） 宮田織の歴史と魅力動画づくり	予習：動画やPOP作成方法を知る（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
7.	来日台湾人対象プレゼン動画づくり⑤（10/25） 宮田織の歴史と魅力動画づくり	予習：動画やPOP作成方法を知る（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
8.	作成動画プレゼン①（11/1）	予習：プレゼン資料作り（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
9.	作成動画プレゼン②（11/1）	予習：プレゼン資料作り（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
10.	来日台湾人のお土産事情 現地調査①（11/22） 恋の木神社でお土産販売、調査	予習：海外需要を事前調査（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
11.	来日台湾人のお土産事情 現地調査②（11/22） 恋の木神社でお土産販売、調査	予習：海外需要を事前調査（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
12.	来日外国人への「筑後地方観光案内媒体」作成①（12/20）	予習：プレゼン資料を考える（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
13.	来日外国人への「筑後地方観光案内媒体」作成②（12/20）	予習：プレゼン資料を考える（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
14.	プレゼンテーション（1/10）	予習：プレゼン資料作り（30分） 復習：授業の振り返り（30分）			
15.	プレゼンテーション（1/10）	予習：プレゼン資料作り 復習：授業の振り返り（30分）			
教科書					
参考書					
学習成果の評価方法	授業への取り組み姿勢（40%）、プレゼンテーション（60%）				
特記すべき事項	宮田織物株式会社との共同授業 学外での現地調査等が含まれる。				
質問相談等の受付	各回の担当者に授業終了後、相談可能。				

科 目	簿記	開講時期 履修方法	2年前期 選択、生活の基礎		
担当者	P Cワークス	授業形態 単位数	講義 2単位		
授業概要	日本商工会議所簿記検定の初級内容で仕訳と転記をマスターし、上級資格取得への基礎となる簿記知識を学ぶ。財務諸表である貸借対照表と損益計算書のもととなる合計残高試算表の作成までを学ぶ。				
到達目標	商品売買の日常取引を伝票に記入できる。 2冊の主要簿（仕訳帳・総勘定元帳）を理解し、仕訳内容を総勘定元帳に転記できる。 決算準備として、合計試算表や残高試算表を作成できる。 資産と負債のバランスを理解し、収益と費用から算出される利益がいかなるものかを深く知り、コスト感覚を身につける。 簿記の資格取得を就職活動に活かせる。				
学習成果の評価基準	不明な点は分かるまで遠慮なく質問し、納得して学習を進める態度を総合的に評価する。 教科書に付属の日商簿記初級ネット試験の模擬試験で60点以上の解答ができる。 日本商工会議所ネット試験、本試験では合格点（70点以上）により簿記初級資格取得となる。				
	授業計画（授業内容）		授業時間外学習		
			予習・復習		
1.	オリエンテーション 簿記ってそもそもなに?がスッキリわかるスタートアップ講座 簿記ってなんだろう?仕訳の基本	予習2時間：Webで日本商工会議所簿記検定の下調べ 復習2時間：授業内容を振り返る			
2.	仕訳に慣れる ・商品売買	予習2時間：商品売買の解説を読む 復習2時間：商品売買の巻末問題			
3.	仕訳に慣れる ・現金、預金	予習2時間：現金預金の解説を読む 復習2時間：現金預金の巻末問題			
4.	仕訳に慣れる ・手形と電子記録債権、債務	予習2時間：手形と電子記録債権債務を読む 復習2時間：手形と電子記録の巻末問題			
5.	仕訳に慣れる ・貸付金と借入金 ・未収金と未払金	予習2時間：貸付借入・未収未払を読む 復習2時間：貸付借入、未収未払			
6.	仕訳に慣れる ・前払金と前受金 ・仮払金と仮受金	予習2時間：前払前受・仮払仮受の解説 復習2時間：前払、仮払、立替等			
7.	仕訳に慣れる ・消耗品と消耗品費 ・固定資産の購入と売却と減価償却	予習2時間：消耗品と固定資産を読む 復習2時間：消耗品と固定資産の巻末問題			
8.	仕訳に慣れる ・租税公課と消費税 ・資本金	予習2時間：租税公課と消費税、資本を読む 復習2時間：授業内容の巻末問題			
9.	帳簿記入 ・仕訳帳と総勘定元帳 ・帳簿差止め	予習2時間：帳簿の解説を読む 復習2時間：帳簿記入の巻末問題を3回解く			
10.	試算表 ・合計試算表と残高試算表 ・合計残高試算表の様々な問題	予習2時間：試算表の解説を読む 復習2時間：試算表の巻末問題を解く			
11.	三伝票制 ・入金伝票、出金伝票、振替伝票 ・一部現金取引の起票	予習2時間：三伝票制の解説を読む 復習2時間：伝票制の巻末問題を3回解く			
12.	仕訳日計表と総勘定元帳 ・試算表の練習問題	予習2時間：仕訳日計表の解説を読む 復習2時間：試算表の巻末問題を解く			
13.	日商簿記初級サンプル問題 ・簿記用語 ・仕訳	予習2時間：簿記用語を箇条書きに書き出す 復習2時間：巻末サンプル問題を解く			
14.	模擬試験プログラムによる解答演習 ・日商簿記の試験プログラム ・採点結果からのふりかえり	予習2時間：模擬試験プログラムを3回解く 復習2時間：不正解問題を再解答			
15.	模擬試験プログラムによる解答演習 ・質疑応答 ・簿記学習のまとめ	予習2時間：模擬試験プログラムを3回以上解く 復習2時間：不正解問題を再解答			
教科書	スッキリわかる 日商簿記初級 第3版 滝澤ななみ/TAC出版開発グループ 著 TAC出版 1,100円				
参考書	講師のオリジナル資料				
学習成果の評価方法	単元ごとの問題の解答：授業態度 50% 教科書付属の模擬試験による評価 50%				
特記すべき事項	簿記初級は指定日に本学で試験を実施されます。 指定日に受験できない場合や再試験を受ける場合は、担当者所属のP Cワークス試験会場でも受験ができます。				
質問・相談等の受け付け	授業時間中、授業時間外にいつでも受け付けます。				

科 目	日本国憲法	開講時期 履修方法	2年後期 選択、生活の基礎		
担当者	藤井昭裕	授業形態 単位数	講義 2単位		
授業概要	講義では、憲法の基本的な考え方を理解した上で、憲法が主権者である私たち国民にどのような権利を保障しているか、憲法が国家機関をどのように定めているかを、具体的な事例（判例）を中心に学んでいきます。				
到達目標	憲法の中心理念である基本的人権という概念について理解を深め、特に子どもの人権の尊重に自覚的な人間となることを目標とします。				
学習成果の評価基準	定期試験における6割以上の正答を要件とする。				
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )		授業時間外学習 予習・復習		
1.	憲法とは何か（憲法の歴史、明治憲法と日本国憲法）	日本国憲法前文を読んでおくこと。（予習120分）授業の振り返りをする（復習120分）			
2.	日本国憲法の基本原理（三大基本原理）	前回の復習をしておく。（予習120分）授業の振り返りをする（復習120分）			
3.	基本的人権総論（人権とは何か、誰に保障されるのか）	前回の復習をしておく。（予習120分）授業の振り返りをする（復習120分）			
4.	基本的人権総論（団体・法人の人権、子どもの人権）	前回の復習をしておく。（予習120分）授業の振り返りをする（復習120分）			
5.	幸福追求権（公共の福祉、新しい人権の登場）	前回の復習をしておく。（予習120分）授業の振り返りをする（復習120分）			
6.	幸福追求権（個人情報の保護、自己決定権）	前回の復習をしておく。（予習120分）授業の振り返りをする（復習120分）			
7.	法の下の平等（「平等」の観念、男女平等の取り組み）	前回の復習をしておく。（予習120分）授業の振り返りをする（復習120分）			
8.	思想・良心の自由、学問の自由、信教の自由、政教分離	前回の復習をしておく。（予習120分）授業の振り返りをする（復習120分）			
9.	表現の自由（知る権利、アクセス権、集会・結社の自由）	前回の復習をしておく。（予習120分）授業の振り返りをする（復習120分）			
10.	表現の自由の制限（公共の福祉、検閲、通信の秘密）	前回の復習をしておく。（予習120分）授業の振り返りをする（復習120分）			
11.	経済的自由（職業選択の自由、居住・移転の自由）	前回の復習をしておく。（予習120分）授業の振り返りをする（復習120分）			
12.	経済的自由（財産権の保障、正当な補償）	前回の復習をしておく。（予習120分）授業の振り返りをする（復習120分）			
13.	人身の自由（適正手続きの保障、令状主義、公正な裁判）	前回の復習をしておく。（予習120分）授業の振り返りをする（復習120分）			
14.	社会権（社会権の歴史、社会保障、教育を受ける権利）	前回の復習をしておく。（予習120分）授業の振り返りをする（復習120分）			
15.	社会権（労働三権、労働基準法の規定）	前回の復習をしておく。（予習120分）授業の振り返りをする（復習120分）			
教科書	スタート憲法【第3版補訂版】（2020年3月出版） 成文堂				
参考書					
学習成果の評価方法	受講態度（20%）定期試験（80%）				
特記すべき事項	担当者は法律専門職として14年の実務経験を有しています				
質問・相談等の受け付	講義当日の休憩時間の質問、電子メールでの質問を受け付けます。				

科 目	心理学	開講時期 履修方法	2年後期 選択、生活の基礎		
担当者	河村陽子	授業形態 単位数	講義 2単位		
授業概要	基礎心理学および応用心理学の知識および技術を網羅的に取り入れることで、社会生活を送る上での自己コントロール力や対人関係スキルアップについて理解し学ぶ。 本授業は基礎科目の学習成果(1)に対応する。				
到達目標	社会人として必要な、自己理解や自己分析ができるようになることでストレス等への自己コントロール力を身に着ける共に、他者と協働して働くための対人スキルを身に着けることができる。				
学習成果の評価基準	授業成績は、授業への取り組み態度(主体性やグループワークなど)や発表、知識・技術の確認レポート提出等により総合評価する。				
	授業計画(授業内容)		授業時間外学習 予習・復習		
1.	心理学のはじまり～魂はどこにあるのか～	予習：シラバスを読む(30分) 復習：当時を振り返る(30分)			
2.	心理学の基本用語と人物	予習：無意識について調べる(30分) 復習：当時を振り返る(30分)			
3.	行動心理学～行動と習慣～	予習：自分の行動の癖を考える(30分) 復習：当時を振り返る(30分)			
4.	認知心理学～記憶・思考・感情～	予習：自分の考え方の癖を考える(30分) 復習：当時を振り返る(30分)			
5.	発達心理学～学びと発達～	予習：今の自分の悩みを考える(30分) 復習：当時を振り返る(30分)			
6.	社会心理学～集団としての私・個としての私～	予習：自己紹介を考える(30分) 復習：当時を振り返る(30分)			
7.	臨床心理学～心の病とは～	予習：トラウマについて調べる(30分) 復習：当時を振り返る(30分)			
8.	人間関係の心理学1～適切な対人距離～	予習：家族・友人・知人との距離感の違いを考える(30分) 復習：当時を振り返る(30分)			
9.	人間関係の心理学2～カウンセリングマインド～	予習：相談しやすい人の特徴を考える(30分) 復習：当時を振り返る(30分)			
10.	人間関係の心理学3～人の話を聞く技術～	予習：アクティブライスニングを実践する(30分) 復習：当時を振り返る(30分)			
11.	組織心理学～集団や組織で活躍するために～	予習：理想的なリーダーを考える(30分) 復習：当時を振り返る(30分)			
12.	現代社会における心理学1～ネット社会に生きる～	予習：テクノストレスについて調べる(30分) 復習：当時を振り返る(30分)			
13.	現代社会における心理学2～感染症流行社会に生きる～	予習：感染症流行前と後の変化を考える(30分) 復習：当時を振り返る(30分)			
14.	限段社会における心理学3～ストレスをコントロールする～	予習：ストレスコーピングについて調べる(30分) 復習：当時を振り返る(30分)			
15.	まとめ	予習：これまでの内容を振り返る(30分) 復習：当時を振り返る(30分)			
教科書	なし				
参考書	随時資料を配布				
学習成果の評価方法	受講態度(20%) 授業内発表(40%) 授業内レポート(40%)				
特記すべき事項	担当者は臨床心理士として12年の実務経験を有しています				
質問・相談等の受け付	質問・相談については、授業前後に授業場所あるいは研究室にて受け付ける				

科 目	倫理学	開講時期 履修方法	2年前期 選択、生活の基礎	
担当者	武井弥弘	授業形態 単位数	講義 2単位	
授業概要	<p>五木寛之は著書『大河の一滴』で「泣いて生まれてきた人間が、果たして、笑って死ぬことはできないものだろうか?」と述べている。これは「苦をもって生まれた人間が、喜んで、納得して死ねないか」という、人間そのものの課題であり、仏教、釈尊の課題でもある。</p> <p>倫理学は、人倫的道理を学ぶ「人間の学」である。この授業は、先達の歩みを学びつつ、人間とは何かを、自分自身を通して深く問い合わせることを基本としている。</p> <p>本授業は基礎科目的学習成果(1)に対応する。</p>			
到達目標	世界の歴史的偉人、特に釈尊・親鸞、近代の清沢満之の生きざまを学びつつ、自分自身の生き方と、他の人々と共に生きる生き方について、自ら考え実行する力を持つようになる。			
学習成果の評価基準	聞く力、話す力、書く力、読む力(30%)、授業態度(朗読・質疑応答・聞く態度)(40%)、小テスト・レポート(30%)によって評価する。私語による授業への悪影響は減点対象とする(-20%)			
	授業計画(授業内容)		授業時間外学習 予習・復習	
1.	はじめに 倫理とは 学とは		予習120分: 「私の生き方」を考える。 復習120分: 授業内容を振り返る。	
2.	古代ギリシャの倫理学 ソクラテス、プラトン、		予習120分: 「無知の知」を考える。 復習120分: 授業内容を振り返る。	
3.	西洋近世・近代の倫理学 デカルト、カント、現代の倫理学説		予習120分: Cogito ergo sum とは? 復習120分: 授業内容を振り返る。	
4.	中国の倫理学① 諸子百家、孔子、孟子、荀子		予習120分: 中国春秋・戦国時代の状況 復習120分: 授業内容を振り返る。	
5.	中国の倫理学② 老子、莊子		予習120分: 無為自然とは? 復習120分: 授業内容を振り返る。	
6.	釈尊の生涯と教え①		予習120分: 『釈尊 生涯と教え』(東本願寺)を読む。 復習120分: 授業内容の確認。	
7.	釈尊の生涯と教え②		予習120分: 『釈尊 生涯と教え』(東本願寺)を読む。 復習120分: 授業内容の確認。	
8.	釈尊の生涯と教え③		予習120分: 『釈尊 生涯と教え』(東本願寺)を読む。 復習120分: 授業内容の確認。	
9.	釈尊の生涯と教え④		予習120分: 『釈尊 生涯と教え』(東本願寺)を読む。 復習120分: 授業内容の確認。	
10.	釈尊の教えの広がり		予習120分: 『釈尊 生涯と教え』(東本願寺)を読む。 復習120分: 授業内容の確認。	
11.	親鸞の生涯と教え①		予習120分: 『釈尊 生涯と教え』(東本願寺)を読む。 復習120分: 授業内容の確認。	
12.	親鸞の生涯と教え②		予習120分: 『親鸞 生涯と教え』(東本願寺)を読む。 復習120分: 授業内容の確認。	
13.	清沢満之の生涯と教え①		予習120分: 『清沢満之と精神主義』(文栄堂)を読む。 復習120分: 授業内容の確認。	
14.	清沢満之の生涯と教え②		予習120分: 『清沢満之と精神主義』(文栄堂)を読む。 復習120分: 授業内容の確認。	
15.	まとめ		予習120分: 人間とは何か?を考える。 復習120分: 授業内容を振り返る。	
教科書	『釈尊 生涯と教え』(東本願寺) 『親鸞 生涯と教え』(東本願寺)			
参考書	授業の進捗状況に応じて紹介する			
学習成果の評価方法	授業態度(朗読・質疑応答・聞く態度)、小テスト・レポートによって、聞く力、話す力、書く力、読む力を評価する。			
特記すべき事項	考へて話す力・聞いて考へる姿勢を各自が身につけるようにしたい。 各授業において予習2時間、復習2時間を必要とする。			
質問・相談等の受け付	授業中隨時。			

科 目	社会学	開講時期 履修方法	2年後期 選択、生活の基礎	
担当者	中村秀一	授業形態 単位数	講義 2単位	
授業概要	社会問題とはどのような状態をもつていいのか、自殺者の増加、凶悪犯罪、家族問題、高齢者の生活問題等、これらの現状の背景にある社会構造との関係でこれを考察し、一人の人間としてよりよく生きる社会とはどのような社会なのかを考える。本授業は基礎科目の学習成果(1)に対応する。			
到達目標	・社会問題が発生するメカニズムを社会構造を通して学び、社会生活に必要な知識を理解することができる。			
学習成果の評価基準	到達目標に明示している社会問題が発生するメカニズムを理解するという達成度を測るために、授業内課題を実施し評価する。また、予習復習による理解度を図るためにも授業内の質問やグループ活動などの積極的授業態度をもって評価とする。			
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )		授業時間外学習 予習・復習	
1.	社会学とは何か 社会学の持つ意味について理解をしていく	予習)社会と個人との関係を整理する(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)	予習)社会と個人との関係を整理する(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)	
2.	社会病理現象とは何か 現代の社会病理について考えていく	予習)社会病理とは何かを調べる(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)		
3.	わが国の社会問題① 資本主義の生み出す問題とわが国特有の問題を講義する	予習)資本主義社会が生み出す問題とは(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)	予習)資本主義社会と生活問題の関係性(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)	
4.	わが国の社会問題② 第3回に整理した問題の要因について考察する	予習)資本主義社会と生活問題の関係性(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)		
5.	資本主義と社会主義の社会的構造的特質について 社会構造の違いから生み出される問題を整理する	予習)社会主義とは何かを調べる(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)	予習)民主主義とは何かを考える(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)	
6.	民主主義と自由・義務とは何か	予習)民主主義とは何かを考える(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)		
7.	社会とは何か、文化・教育とは何か	予習)教育の国民に与える意を考える(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)	予習)家族と家庭の概念を整理しておく(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)	
8.	家族とは何か① 家族の縮小化や独り暮らしの実態から家族の問題を考える	予習)家族と家庭の概念を整理しておく(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)		
9.	家族とは何か② 家族の持つ意味について理解を深める	予習)家族の定義について考える(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)	予習)仕事とは何かを考えておくこと(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)	
10.	人生における仕事とは何か 人生にとって仕事とは何かを個人レベルで考える	予習)仕事とは何かを考えておくこと(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)		
11.	人生を左右する価値観について考える 個人の生活文化と価値創造の意味を考える	予習)価値ある物事とは何かを考えておく(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)	予習)今の政治のトピックスを調べる(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)	
12.	政治とは何か① 政治と国民の幸せとの関係性を考察する	予習)今の政治のトピックスを調べる(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)		
13.	政治とは何か② 政治が国民に果たすべき役割を考察する	予習)国民主権とは何かを調べる(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)	予習)思想・宗教の自由の出典を調べる(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)	
14.	思想・宗教の自由とは何か 個人の生き方を左右する思想・宗教について学習する	予習)思想・宗教の自由の出典を調べる(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)		
15.	自身と社会との関係性を問う 社会の中の一員として社会に対するアプローチとは何かを考える	予習)社会と自身の関係について(120分) 復習)授業内容を振り返る(120分)		
教科書	必要に応じてプリントを配布する			
参考書	新聞記事を必要に応じ参考にする			
学習成果の評価方法	授業内質問やグループ活動による理解状況の確認(30%)、授業内課題(70%)			
特記すべき事項	福岡県社会福祉協議会勤務(昭和60年～平成13年12月) 各授業において予習2時間、復習2時間を必要とする			
質問・相談等の受付	質問・相談は、研究室で受け付けます。ただし、簡易な質問であれば、研究室に限らず随時対応します。			

科 目	情報処理Ⅱ（幼児教育学科）	開講時期 履修方法	2年後期 選択、生活の基礎
担当者	PCワークス	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	PowerPointを使用した園だより作成・編集とPDF保存の技能を学ぶ。 A4縦サイズのかんたんな園だより、A3横サイズ片面の園だより、A3横サイズ両面の園だより作成を段階的に学ぶ。 イラストや写真素材をインターネットから収集する方法を学ぶ。 ネットで公開されているデジタル園だより（PDF）のダウンロードやその他の情報を上手く検索できる方法を学ぶ。		
到達目標	情報を自分が思う通りに、あるいは指示や見本に沿って編集しPDF保存ができる。 情報にマッチするイラストや写真などをインターネット検索で、素早く見つけることができる。 画像と文字のサイズや配置のバランスをとり、大量の情報を表組により処理できる。		
学習成果の評価基準	すべての授業で作成したデータ提出により、技能を評価する。 お便りは、組織の複数人のコミュニケーションにより、情報を集約して作成するため、授業中の質問や協力を評価する。 総合評価が60%以上で合格（C判定）となる。		
	授業計画（授業内容）		授業時間外学習 予習・復習
1.	<基本> A4縦のシンプルな園だより作成1 ・PowerPointのページ設定 ・素材の収集		予習30分：ネット検索で園だよりを確認 復習30分：ページ設定等授業内容
2.	<基本> A4縦のシンプルな園だより作成2 ・ワードアート ・テキストボックス		予習30分：園だよりに使える素材サイトの検索と素材収集 復習30分：園だよりの仕上げ
3.	<基本> A4縦のシンプルな園だより作成3 ・表の作成 ・PDF保存		予習30分：PDF保存とは何か調べておく 復習30分：表の基本操作を練習
4.	<応用> A3片面の園だより作成1 ・フレーム素材の収集 ・別のデータからのコピー貼り付け（ショートカットキー）		予習30分：PDFのお便りを調べておく 復習30分：PDFからコピー貼り付
5.	<応用> A3片面の園だより作成2 ・大量の表組のセル操作 ・テキストボックスの詳細設定		予習30分：作成中の園だよりの編集 復習30分：学んだ情報処理の詳細
6.	<応用> A3片面の園だより作成3 ・作成過程に慣れ、最後まで作り上げる ・レイアウトを工夫する		予習30分：作成中の園だよりの編集 復習30分：園だよりを完成させる
7.	春の園だよりを企画・立案 ・春の行事、この時期の連絡事項など情報収集 ・伝わりやすい表現を考えオリジナルの園だよりを創る		予習30分：春の素材を検索しておく事 復習30分：企画・立案をまとめて
8.	春の園だよりの作成と提出 ・文章の修正、画像のサイズ調整 ・園だよりの全体のバランスを整えて完成させる		予習30分：作成中の園だよりの編集 復習30分：園だよりを完成させ提出
9.	夏の園だよりを企画・立案 ・夏の行事、この時期の連絡事項など情報収集 ・伝わりやすい表現を考えオリジナルの園だよりを創る		予習30分：夏の素材を検索しておく事 復習30分：企画・立案をまとめて
10.	夏の園だよりの作成と提出 ・文章の修正、画像のサイズ調整 ・園だよりの全体のバランスを整えて完成させる		予習30分：作成中の園だよりの編集 復習30分：園だよりを完成させ提出
11.	秋の園だよりを企画・立案 ・秋の行事、この時期の連絡事項など情報収集 ・伝わりやすい表現を考えオリジナルの園だよりを創る		予習30分：秋の素材を検索しておく事 復習30分：企画・立案をまとめて
12.	秋の園だよりの作成と提出 ・文章の修正、画像のサイズ調整 ・園だよりの全体のバランスを整えて完成させる		予習30分：作成中の園だよりの編集 復習30分：園だよりを完成させ提出
13.	冬の園だよりを企画・立案 ・冬の行事、この時期の連絡事項など情報収集 ・伝わりやすい表現を考えオリジナルの園だよりを創る		予習30分：冬の素材を検索しておく事 復習30分：企画・立案をまとめて
14.	冬の園だよりの作成と提出 ・文章の修正、画像のサイズ調整 ・園だよりの全体のバランスを整えて完成させる		予習30分：作成中の園だよりの編集 復習30分：園だよりを完成させ提出
15.	お便り作成のまとめとPR動画について ・PR動画の作成方法 ・パソコンとスマートフォンの活用		予習30分：園や施設のPR動画を調べておく 復習30分：実務に活かせる点をまとめ
教科書	講師のオリジナルPDF資料		
参考書	Web上の実在する福祉施設や保育園のお便りや連絡方法を参考とする		
学習成果の評価方法	学習態度（10%）提出物（70%）コミュニケーション（20%）		
特記すべき事項	園だよりを作成しWeb上にPDFでアップすることを意識した授業になります。 実務の即戦力としての所作を身につけるために、気づいたことは講師に伝えたり、改善案を積極的に提案したりしましょう。		
質問・相談等の受付	授業中および、授業以外でも受け付けます。		

科 目	情報処理Ⅱ（幼児教育学科）		開講時期 履修方法	2年後期 選択、生活の基礎		
担当者	P C ワークス		授業形態 単位数	演習 1単位		
授業概要	PowerPointを使用した園だより作成・編集とPDF保存の技能を学ぶ。 A4縦サイズのかんたんな園だより、A3横サイズ片面の園だより、A3横サイズ両面の園だより作成を段階的に学ぶ。 イラストや写真素材をインターネットから収集する方法を学ぶ。 ネットで公開されているデジタル園だより（PDF）のダウンロードやその他の情報を上手く検索できる方法を学ぶ。					
到達目標	情報を自分が思う通りに、あるいは指示や見本に沿って編集しPDF保存ができる。 情報にマッチするイラストや写真などをインターネット検索で、素早く見つけることができる。 画像と文字のサイズや配置のバランスをとり、大量の情報を表組により処理できる。					
学習成果の評価基準	すべての授業で作成したデータ提出により、技能を評価する。 お便りは、組織の複数人のコミュニケーションにより、情報を集約して作成するため、授業中の質問や協力を評価する。 総合評価が60%以上で合格（C判定）となる。					
	授業計画（授業内容）		授業時間外学習 予習・復習			
1.	<基本> A 4 縦のシンプルな園だより作成 1 ・PowerPointのページ設定 ・素材の収集		予習30分：ネット検索で園だよりを確認 復習30分：ページ設定等授業内容			
2.	<基本> A 4 縦のシンプルな園だより作成 2 ・ワードアート ・テキストボックス		予習30分：園だよりに使える素材サイトの検索と素材収集 復習30分：園だよりの仕上げ			
3.	<基本> A 4 縦のシンプルな園だより作成 3 ・表の作成 ・PDF保存		予習30分：PDF保存とは何か調べておく 復習30分：表の基本操作を練習			
4.	<応用> A 3 片面の園だより作成 1 ・フレーム素材の収集 ・別のデータからのコピー貼り付け（ショートカットキー）		予習30分：PDFのお便りを調べておく 復習30分：PDFからコピー貼り付			
5.	<応用> A 3 片面の園だより作成 2 ・大量の表組のセル操作 ・テキストボックスの詳細設定		予習30分：作成中の園だよりの編集 復習30分：学んだ情報処理の詳細			
6.	<応用> A 3 片面の園だより作成 3 ・作成過程に慣れ、最後まで作り上げる ・レイアウトを工夫する		予習30分：作成中の園だよりの編集 復習30分：園だよりを完成させる			
7.	春の園だよりを企画・立案 ・春の行事、この時期の連絡事項など情報収集 ・伝わりやすい表現を考えオリジナルの園だよりを創る		予習30分：春の素材を検索しておく事 復習30分：企画・立案をまとめて			
8.	春の園だよりの作成と提出 ・文章の修正、画像のサイズ調整 ・園だよりの全体のバランスを整えて完成させる		予習30分：作成中の園だよりの編集 復習30分：園だよりを完成させ提出			
9.	夏の園だよりを企画・立案 ・夏の行事、この時期の連絡事項など情報収集 ・伝わりやすい表現を考えオリジナルの園だよりを創る		予習30分：夏の素材を検索しておく事 復習30分：企画・立案をまとめて			
10.	夏の園だよりの作成と提出 ・文章の修正、画像のサイズ調整 ・園だよりの全体のバランスを整えて完成させる		予習30分：作成中の園だよりの編集 復習30分：園だよりを完成させ提出			
11.	秋の園だよりを企画・立案 ・秋の行事、この時期の連絡事項など情報収集 ・伝わりやすい表現を考えオリジナルの園だよりを創る		予習30分：秋の素材を検索しておく事 復習30分：企画・立案をまとめて			
12.	秋の園だよりの作成と提出 ・文章の修正、画像のサイズ調整 ・園だよりの全体のバランスを整えて完成させる		予習30分：作成中の園だよりの編集 復習30分：園だよりを完成させ提出			
13.	冬の園だよりを企画・立案 ・冬の行事、この時期の連絡事項など情報収集 ・伝わりやすい表現を考えオリジナルの園だよりを創る		予習30分：冬の素材を検索しておく事 復習30分：企画・立案をまとめて			
14.	冬の園だよりの作成と提出 ・文章の修正、画像のサイズ調整 ・園だよりの全体のバランスを整えて完成させる		予習30分：作成中の園だよりの編集 復習30分：園だよりを完成させ提出			
15.	お便り作成のまとめとPR動画について ・PR動画の作成方法 ・パソコンとスマートフォンの活用		予習30分：園や施設のPR動画を調べておく 復習30分：実務に活かせる点をまとめ			
教科書	講師のオリジナルPDF資料					
参考書	Web上の実在する福祉施設や保育園のお便りや連絡方法を参考とする					
学習成果の評価方法	学習態度（10%）提出物（70%）コミュニケーション（20%）					
特記すべき事項	園だよりを作成しWeb上にPDFでアップすることを意識した授業になります。 実務の即戦力としての所作を身につけるために、気づいたことは講師に伝えたり、改善案を積極的に提案したりしましょう。					
質問・相談等の受付	授業中および、授業以外でも受け付けます。					

科 目	華道Ⅲ	開講時期 履修方法	2年前期 選択、生活の基礎	
担当者	市岡久美子・堤 貞子	授業形態 単位数	演習 1単位	
授業概要	自由花、盛花、生花 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。			
到達目標	池坊脇教授3級の取得を目指す 皆伝			
学習成果の評価基準	皆伝の取得を評価する。到達度を測るため、授業内課題、まとめで評価する。			
	授業計画(授業内容)		授業時間外学習 予習・復習	
1.	自由花			
2.	盛花	池坊花伝書を読む(予習30分)自宅で生け直す(復習30分)		
3.	生花	池坊花伝書を読む(予習30分)自宅で生け直す(復習30分)		
4.	生花(新風体)	池坊花伝書を読む(予習30分)自宅で生け直す(復習30分)		
5.	生花(新風体)	池坊花伝書を読む(予習30分)自宅で生け直す(復習30分)		
6.	生花	池坊花伝書を読む(予習30分)自宅で生け直す(復習30分)		
7.	自由花	池坊花伝書を読む(予習30分)自宅で生け直す(復習30分)		
8.	盛花	池坊花伝書を読む(予習30分)自宅で生け直す(復習30分)		
9.	生花	池坊花伝書を読む(予習30分)自宅で生け直す(復習30分)		
10.	自由花	池坊花伝書を読む(予習30分)自宅で生け直す(復習30分)		
11.	盛花	池坊花伝書を読む(予習30分)自宅で生け直す(復習30分)		
12.	生花	池坊花伝書を読む(予習30分)自宅で生け直す(復習30分)		
13.	自由花	池坊花伝書を読む(予習30分)自宅で生け直す(復習30分)		
14.	生花	池坊花伝書を読む(予習30分)自宅で生け直す(復習30分)		
15.	自由花・まとめ	池坊花伝書を読む(予習30分)自宅で生け直す(復習30分)		
教科書	池坊花伝書			
参考書				
学習成果の評価方法	受講態度(10%) 授業内課題(50%) その他【まとめ】(40%)			
特記すべき事項	鉄の準備、7ペットボトルの準備、10牛乳パックの準備			
質問・相談の受け付				

科 目	華道IV	開講時期 履修方法	2年後期 選択、生活の基礎		
担当者	市岡久美子・堤 貞子	授業形態 単位数	演習 1単位		
授業概要	自由花、盛花、生花 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。				
到達目標	華掌（師範科）の取得、脇教授3級の取得				
学習成果の評価基準	華掌（師範科）、脇教授3級の取得を評価する。到達度を測るため、授業内課題、まとめで評価する。				
	授業計画（授業内容）		授業時間外学習 予習・復習		
1.	生花				
2.	生花（新風体）	池坊花伝書を読む（予習30分）自宅で生け直す（復習30分）			
3.	生花（新風体）	池坊花伝書を読む（予習30分）自宅で生け直す（復習30分）			
4.	自由花	池坊花伝書を読む（予習30分）自宅で生け直す（復習30分）			
5.	盛花	池坊花伝書を読む（予習30分）自宅で生け直す（復習30分）			
6.	生花	池坊花伝書を読む（予習30分）自宅で生け直す（復習30分）			
7.	自由花	池坊花伝書を読む（予習30分）自宅で生け直す（復習30分）			
8.	盛花	池坊花伝書を読む（予習30分）自宅で生け直す（復習30分）			
9.	生花	池坊花伝書を読む（予習30分）自宅で生け直す（復習30分）			
10.	生花（新風体）	池坊花伝書を読む（予習30分）自宅で生け直す（復習30分）			
11.	自由花	池坊花伝書を読む（予習30分）自宅で生け直す（復習30分）			
12.	盛花	池坊花伝書を読む（予習30分）自宅で生け直す（復習30分）			
13.	生花	池坊花伝書を読む（予習30分）自宅で生け直す（復習30分）			
14.	生花	池坊花伝書を読む（予習30分）自宅で生け直す（復習30分）			
15.	生花・まとめ	池坊花伝書を読む（予習30分）自宅で生け直す（復習30分）			
教科書	池坊花伝書				
参考書					
学習成果の評価方法	受講態度（10%） 授業内課題（50%） その他【まとめ】（40%）				
特記すべき事項	鉢の準備				
質問・相談等の受付					

科 目	英語Ⅲ	開講時期 履修方法	2年前期 選択、生活の基礎
担当者	ベンカート	授業形態 単位数	演習 1単位
授業概要	ペアとグループワークで英会話を練習、発音ドリル、英語の歌、Workbook、と読書ジャーナルを使って、学生の英語の実力をレベルアップします。 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。		
到達目標	単語と文法を復習しながら、英語の日常聞き取りと会話に慣れる。自分の意見を英語で書いて、文法ミスを直しながら、文法を復習する。		
学習成果の評価基準	Workbookとプリント課題への取り組みを評価基準とします。毎授業毎に提出してください。 なお、課題とする新聞読書ジャーナルへの取り組みも評価基準となります。 詳細については、1回目の授業時に説明します。		
	授 業 計 画 ( 授 業 内 容 )		授業時間外学習 予習・復習
1.	シラバスと新聞読書ジャーナルの説明、(幼児教育学科の学生がいれば、発音教科書の説明)		教科書とノートの準備(予習30分)、授業の振り返り(復習30分)
2.	英語の子音の紹介とドリル、歌、Interchange 5th ed. Unit 1 (1, 2, 3)、レッソン3の個人予約受け取り		教科書の予習(予習30分)、発音ドリルQRコードと練習(復習30分)
3.	個人授業(1人または2人)：発音ドリル、歌、読書ジャーナルの文法ミスの印と直し方を第一下書きを例えとして説明する。		教科書の予習(予習30分)、発音ドリルQRコードと練習(復習30分)
4.	Peter Piper、Roll Over(ふり付き)、発音：(p, t, k)、Unit 1 (4, 6, 8, 10)		教科書の予習(予習30分)、発音ドリルQRコードと練習(復習30分)
5.	発音：(f, v)、ドリル：Fool's Foal, Buggy Bumpers, Big Vic 歌と社会言語説明		教科書の予習(予習30分)、発音ドリルQRコードと練習(復習30分)
6.	発音：(th)、ドリル：Beth's Thighs, Thad and the Thieves、歌と社会言語説明		教科書の予習(予習30分)、発音ドリルQRコードと練習(復習30分)
7.	発音：(th) ドリル：Thorton Thumbed, Sally Sifted、歌		教科書の予習(予習30分)、発音ドリルQRコードと練習(復習30分)
8.	発音：('s' vs. 'sh')、ドリル：Seashells, Seat Sheets、歌		教科書の予習(予習30分)、発音ドリルQRコードと練習(復習30分)
9.	発音：('s' vs. 'sh')、ドリル：その全て、歌		教科書の予習(予習30分)、発音ドリルQRコードと練習(復習30分)
10.	発音：(-m, -n, -ng)、ドリル：一番目、歌：Yellow Submarine、Unit 4 (1, 2, 4, 5)		教科書の予習(予習30分)、発音ドリルQRコードと練習(復習30分)
11.	発音：(-m, -n, -ng)、ドリル：2-3番目、歌：Yellow Submarine、Unit 4 (8, 10, 11, 12, 14)		教科書の予習(予習30分)、発音ドリルQRコードと練習(復習30分)
12.	発音：(-m, -n, -ng)、ドリル：4番目、歌：Bingo!、Unit 5 (1, 2, 3)		教科書の予習(予習30分)、発音ドリルQRコードと練習(復習30分)
13.	発音：('w-' vs. 'r-')、ドリル、歌：Bingo!、Phrasal Verbsの説明、練習プリント		教科書の予習(予習30分)、発音ドリルQRコードと練習(復習30分)
14.	発音：('y-' & 'r-')、ドリル、歌：Summertime、Phrasal Verbsの練習プリント、Unit 6 (1, 2)		教科書の予習(予習30分)、発音ドリルQRコードと練習(復習30分)
15.	発音：('l-' & '-l')、ドリル、歌：Summertime、インタビュー試験のスクリプトの説明		教科書の予習(予習30分)、発音ドリルQRコードと練習(復習30分)
教科書	New Interchange 2, 5th Ed. StudentとWorkbook、英語発音ドリル。 英和と和英辞典を持つのはおすすめです。		
参考書			
学習成果の評価方法	授業活動報告(5%) Workbookとプリント課題(20%) 定期試験(50%) 新聞読書ジャーナル：下書き(12.5%) 書き直し(12.5%)		
特記すべき事項			
質問・相談等の受付			

科 目	英語IV	開講時期 履修方法	2年後期 選択、生活の基礎		
担当者	ベンカート	授業形態 単位数	演習 1単位		
授業概要	ペアとグループワークで英会話を練習、発音ドリル、英語の歌、Workbook、と読書ジャーナルを使って、学生の英語の実力をレベルアップします。 本授業は基礎科目の学習成果(2)に対応する。				
到達目標	単語と文法を復習しながら、英語の日常聞き取りと会話に慣れる。自分の思いと意見を英語で書いあて、そこに出る文法ミスを自分が知っている英文法で直して、文法を復習する。				
学習成果の評価基準	Workbookとプリント課題への取り組みを評価基準とします。授業毎に提出してください。 なお、課題とする新聞読書ジャーナルへの取り組みも評価基準となります。 詳細については、1回目の授業時に説明します。				
	授業計画（授業内容）		授業時間外学習 予習・復習		
1.	シラバスの説明、発音：'r-' vs. 'l-' 説明とドリル1～4番目の文章、歌：Skip to My Lou、Unit 7 (1, 2, 3, 5)	教科書の予習（予習30分）、発音ドリルQRコードと練習（復習30分）			
2.	発音：'r-' vs. 'l-' 説明とドリル5～8番目の文章、歌：Skip to My Lou、Unit 7 (6, 7, 8, 9)	教科書の予習（予習30分）、発音ドリルQRコードと練習（復習30分）			
3.	発音：'r-' vs. 'l-' vs. 't/d' 説明とドリルの文章、歌：Skip to My Lou、Unit 8	教科書の予習（予習30分）、発音ドリルQRコードと練習（復習30分）			
4.	発音：'pr-' vs. 'pl-' 説明とドリルの文章、歌：Skip to My Lou、Unit 9 (1, 2, 3)	教科書の予習（予習30分）、発音ドリルQRコードと練習（復習30分）			
5.	発音：'br-' vs. 'bl-' 説明とドリルの文章、歌：Skip to My Lou、Unit 9 (9, 10)	教科書の予習（予習30分）、発音ドリルQRコードと練習（復習30分）			
6.	発音：'kr-' vs. 'kl-' 説明とドリルの文章、歌：Oh, Susanna!、Unit 10 (1, 2, 3)	教科書の予習（予習30分）、発音ドリルQRコードと練習（復習30分）			
7.	発音：'gr-' vs. 'gl-' 説明とドリルの文章、歌：Oh, Susanna!、Unit 10 (5, 6, 8, 10)	教科書の予習（予習30分）、発音ドリルQRコードと練習（復習30分）			
8.	発音：'fr-' vs. 'fl-' 説明とドリルの文章、歌：Oh, Susanna!、Unit 12 (3, 4, 5)	教科書の予習（予習30分）、発音ドリルQRコードと練習（復習30分）			
9.	発音：'thr-' 説明とドリルの文章、歌：Over the River、Unit 12 (7, 8, 10)	教科書の予習（予習30分）、発音ドリルQRコードと練習（復習30分）			
10.	発音：'sl-' 説明とドリルの文章、歌：Over the River、Unit 13 (2, 3)、プリント	教科書の予習（予習30分）、発音ドリルQRコードと練習（復習30分）			
11.	発音：'tr-' と 'dr-' 説明とドリルの文章、歌：Yankee Doodle、Unit 13 (4, 5, 12)、プリント	教科書の予習（予習30分）、発音ドリルQRコードと練習（復習30分）			
12.	発音：'spr-' vs. 'spl-' 説明とドリルの文章、歌：Yankee Doodle、Unit 15 (2, 3, 4)	教科書の予習（予習30分）、発音ドリルQRコードと練習（復習30分）			
13.	発音：'str-' と 'skr-' 説明とドリルの文章、歌：We Wish You a Merry Christmas、Unit 15	教科書の予習（予習30分）、発音ドリルQRコードと練習（復習30分）			
14.	発音：「音」の最後にある子音と子音固まりの説明と例え紹介、歌：On top of Old Smoky、Unit 16 (1, 2, 3, 5)	教科書の予習（予習30分）、発音ドリルQRコードと練習（復習30分）			
15.	歌：On top of Old Smoky、Unit 16 (6, 7, 8)、インタビュー試験のスクリプトの説明	Unit 16 (6)、意味を調べる。			
教科書	New Interchange 2, 5th Ed. StudentとWorkbook、英語発音ドリル。 英和と和英辞典を持つのはおすすめです。				
参考書					
学習成果の評価方法	授業活動報告 (5%) Workbookとプリント課題 (20%) 定期試験 (50%) 新聞読書ジャーナル：下書き (12.5%) ; 書き直し (12.5%)				
特記すべき事項					
質問・相談等の受付					